



頑張れ!!!
部活んちゃ

辺土名高校 サイエンス部



Think globally, Act yambally



地域の方と一緒に干潟でフィールドワーク



飼育場の清掃は毎日の作業です



それぞれの生き物に合わせた飼育を行います

私たちが**辺土名高校**
サイエンス部を紹介します



先生インタビュー



顧問 徳元先生

辺土名高校サイエンス部は2年15名、1年20名の35名で活動しています。普段の活動は大きく3つあり、1つ目は「いきもの博物館」の運営です。これは土日祝も含めて毎日、生き物の世話や管理を行っています。管理の中で、日誌も毎日つけて今日の生き物の状態や、体調などを記録します。2つ目は「やんばるの森の調査・フィールドワーク」です。自然を調査して写真や動画だけではなく「本物を見る」その中で、各々感じる事があると思います。研究結果は、生物学会や科学研などへの出版を行っています。3つ目は「ボランティア活動」で、例えば、近くの河川のガイドを地域の子供達に向けて行ったり、外来生物の駆除活動などを行っています。他には地域のイベントなどにも多く参加していて、月によっては活動が無い日の方が少ない時もあります(笑)生徒達は素直で明るく、人懐っこい子が多い印象です。部員たちの多くは、生き物が好きで学びに来ているので、その好きを伸ばして辺土名高校の想いでもある「自然保全や地域の抱える問題を解決できる人になっていく」欲しいなと思います。また、やんばるの優しい自然にも囲まれて学んでいるので、人にも自然にも優しい人に育てて欲しいなと思います。



未登録かもしれない蜘蛛を繁殖中!



部員みんなで会議中



水槽の中もしっかり綺麗に



みんなで協力して活動中!



沖縄の天然記念物、琉球犬とのツーショット!

辺土名高校サイエンス部の目標ボード



▶らいか(2年)



▶なみが(2年)



▶魚人(2年)



▶こうた(1年)

次回の大会
参加予定

香川総文2025自然科学部門
7月26日(土)~28日(月)

辺土名高校サイエンス部を
応援してください!